

避難に関する情報の種類と行動の目安

| 警戒レベル | 避難情報 (横浜市) | とるべき行動 |
|-------------|-------------------|---|
| 警戒 レベル 5 | 災害発生情報 | 既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。 |
| 警戒 レベル 4 | 避難指示(緊急) 避難勧告 | 速やかに身の安全を確保できる場所へ避難しましょう。屋外への避難が危険な場合は、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 |
| 警戒 レベル 3 | 避難準備・高齢者等 避難開始 | 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。 |
| 警戒 レベル 2 | | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。 |
| 警戒 レベル 1 | | 災害への心構えを高めましょう。 |

気象情報(気象庁)
警戒レベル相当情報

※気象情報発表後、直ちに横浜市から避難勧告等が発令されるわけではありません。

大雨特別警報 等

土砂災害警戒情報 等

- 大雨警報(土砂災害)
- 洪水警報 等

大雨・洪水注意報 等

早期注意情報

※大雨・洪水警報や土砂災害警戒情報が出た際には、河川やがけ地の近隣にお住まいの方は行政が発信する避難に関する情報に注意し、危険を感じたら早めの避難行動をとってください。

情報の入手

テレビやラジオでの情報収集とあわせて、次のツールを活用し、いち早く情報を入手しましょう。

≫ 泉区防災・災害トップページ

- 災害時の緊急情報
- 気象情報、交通機関等のライフライン情報を確認できます。



≫ Yahoo! 防災速報

アプリで横浜市からの防災緊急情報を受信できます。



≫ 泉区役所Twitter

避難等に関する情報を発信します。

アカウント @izumi_yokohama

URL https://twitter.com/izumi_yokohama



≫ 広報車による巡回広報

避難情報を発令した地域には区の広報車が巡回し、お知らせします。



≫ 緊急速報メール(エリアメール)

生命に関する緊急性の高い情報を特定のエリア内のスマートフォン・携帯電話に各通信事業者がプッシュ型で一斉配信するメールです。事前登録は不要です。
(例) 土砂災害警戒情報発表時



風水害時と震災時の避難場所等の違い

災害時の避難場所・避難所については、災害の種別・状況に応じて開設場所や開設基準が異なります。用途や対象者等を正しく理解し、いざというときに最適な避難行動をとれるようにしましょう。

| | 風水害(台風・洪水・土砂災害時)の場合 | 震災の場合 |
|---------|--|---|
| 開設場所 | 避難情報の対象地域付近の小中学校等を避難場所として開設 (災害状況に応じて区役所が場所を決定) | 市内すべての地域防災拠点を開設(459か所) |
| 用途 | 避難場所 (災害から命を守るために一時的に滞在する場所) | 避難所 (災害により住家を失った方等、一定期間生活するための場所) |
| 開設基準 | 区役所が次のいずれかの避難情報を発令 警戒レベル3 …避難準備・高齢者等避難開始 警戒レベル4 …避難指示(緊急)、避難勧告 | 市内で震度5強以上の地震を観測 |
| 主な避難対象者 | 行政が発令した避難情報の対象地域内居住者で、垂直避難(自宅の2階以上への避難)などを行うことが困難な人 ※自宅付近の浸水やがけ崩れ等の危険性をハザードマップで事前に確認しておきましょう。 | ●震災により住家を失った方 ●倒壊の恐れがあり自宅に居住できない方 ●その他、自宅での生活が困難な方 など |
| 配給物資 | なし(原則、避難者が持参) | あり(水、クラッカー、おかゆなど) |

大雨・台風

接近中

知っておきたい事前の備え

泉区役所代表電話 ☎800-2323

| | 種別 | 名称 | 電話番号 |
|---------|----------|-------------|---|
| 災害時の連絡先 | 防災関連 | 泉区役所総務課 | ☎ 800-2309 |
| | 火災・救急 | 泉消防署 | ☎ 119 もしくは ☎ 801-0119 |
| | 道路・下水道など | 泉土木事務所 | ☎ 800-2532 |
| | ごみ収集 | 資源循環局泉事務所 | ☎ 803-5191 |
| | 電気 | 東京電力パワーグリッド | ☎ 0120-995-007 ☎ 03-6375-9803 |
| | 電話 | NTT東日本神奈川支部 | ☎ 113 (一般電話から) ☎ 0120-444-113 (携帯電話・PHSから) |
| | | | ※個人向けPHSは2021年1月31日サービスが終了します。 |

泉区マスコットキャラクターいっずん

風水害避難判断シート

このシートは、自宅周辺の災害リスクを把握し、洪水による浸水が想定される場合の避難方法、避難のタイミング等をあらかじめ確認して自らの避難行動につなげるためのものです。

洪水ハザードマップでは、浸水が想定されるエリアには色が塗られています。自宅の場所に色が塗られているか確認し、色が塗られている場合は洪水ハザードマップの浸水深の目安により想定される浸水の深さを確認しましょう。洪水ハザードマップには想定雨量の異なる2つの地図がありますので、それぞれの地図を確認してください。

あなたの家の想定浸水深

| | 想定雨量 | あなたの家の場所に塗られている色 | あなたの家の想定浸水深 | |
|--------|---------------|------------------|-------------|---|
| 想定最大規模 | 流域平均632mm/24h | | m~ | m |
| 計画規模 | 流域平均302mm/24h | | m~ | m |

※洪水ハザードマップは泉区役所総務課(区役所3階305窓口)で配布しています。

横浜市 洪水ハザードマップ 検索

調べた結果、自宅の場所は浸水が想定される場所でしたか？

はい

最大浸水深よりも高い場所(2階以上)へ避難できますか？

はい

同居者に高齢者や乳幼児など、避難に時間のかかる方はいますか？

はい

いいえ

いいえ

あなたがとる避難行動は 垂直避難

浸水が想定される区域でも、浸水深よりも高い場所に移動し、安全確保することで対応が可能です。自宅の2階以上にとどまることを想定し、食料・水・トイレパック等の必要な備蓄をしましょう。



あなたがとる避難行動は 水平避難

避難開始のタイミング
警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始

避難準備のタイミング
避難準備・高齢者等避難開始が発令されたらすぐに避難できるよう、日ごろから準備しておきましょう。



あなたがとる避難行動は 水平避難

避難開始のタイミング
警戒レベル4 避難指示(緊急) または 警戒レベル4 避難勧告

避難準備のタイミング
避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら、いつでも避難できるよう準備しましょう。



あなたがとる避難行動は 自宅で安全確保

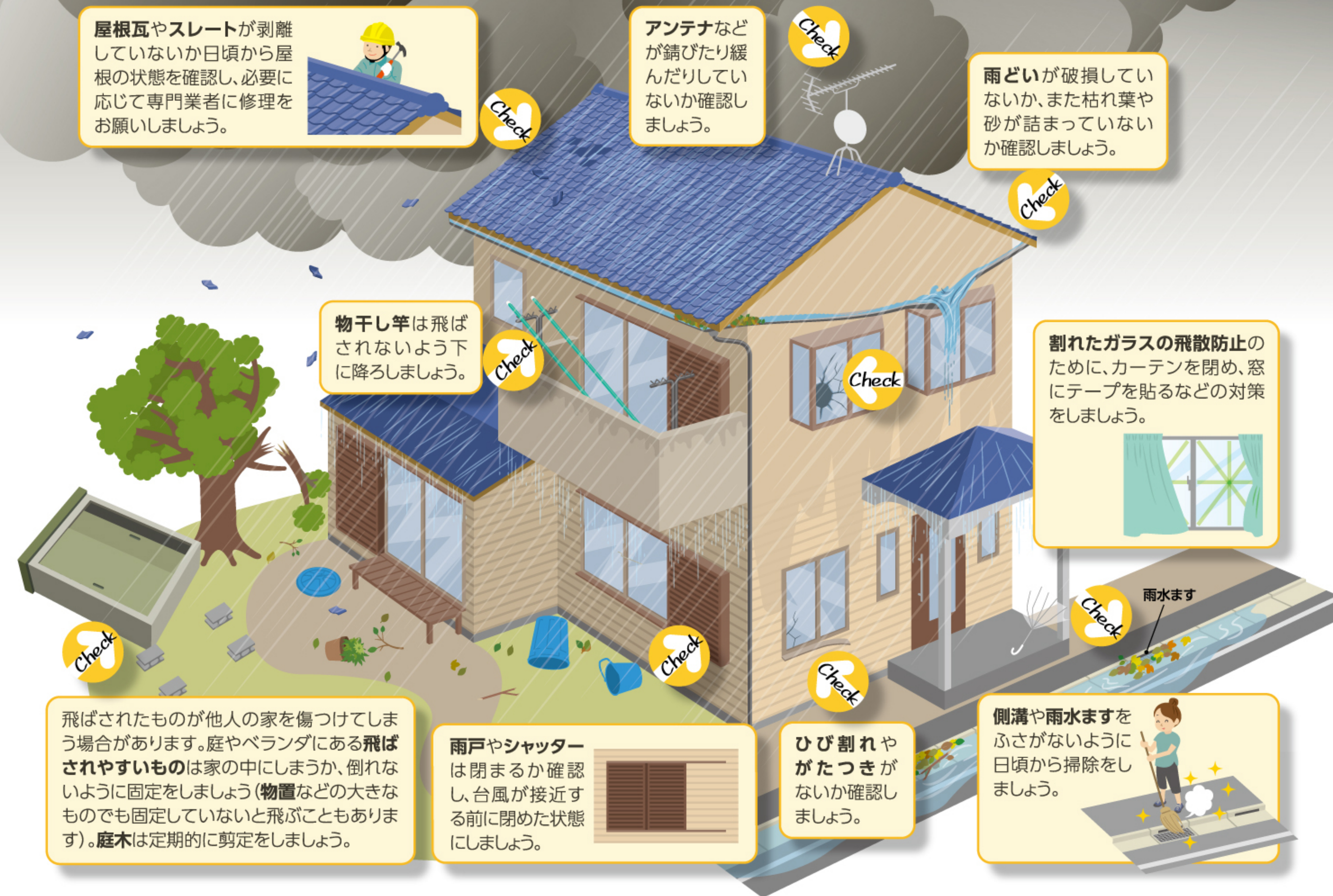
洪水による危険性は低いですが停電や断水等に備えた準備が必要です。内水氾濫による住宅への浸水が発生した場合は、土のう等による浸水防止や、垂直避難を中心に対応します。



※「あなたがとる避難行動」はあくまでも目安です。状況に応じて適切な行動をとるようにしましょう。

自宅の備え

大雨・台風が発生する前に自宅周辺に危険なものはないか確認しましょう。特別な対応が必要な場合は専門業者に早めに依頼をしましょう。



停電・断水等に備えた備蓄と非常持出品

停電・断水等に備えた備蓄の例

災害発生時には停電・断水等が発生することを想定し、生活に必要なものを備蓄しておきましょう。



非常持出品の例

避難するときに必要となる持出品を確認しましょう。※避難場所では原則、物資・食料の配給を行っていません。

